

「鎮守の森の現代的価値」

国際連合機構学術評議会 (ACUNS) 専門委員

日本国際連合協会 国連改革担当理事

京都国際平和構築センター 評議員

麗澤大学国際問題研究センター 客員教授

京都大学人と社会の未来研究院 連携研究員

世界連邦日本宗教委員会 事務総長

石清水八幡宮権宮司

田中 朋清

日本全国の () の総数：84,206

() の総数：76,701

(文部科学省 令和5年度 宗教統計調査)

コンビニエンスストア：55,657

(日本フランチャイズチェーン協会 2024年1月 JFAコンビニエンスストア統計調査月報)



宗像大社 沖津宮 磐座・磐境（福岡県）



斎場御嶽 磐座・磐境（沖縄県）



磐舟神社 磐座（大阪府）



三輪山



熊野那智大社 那智の滝（和歌山県）



大神神社（奈良県）

1, 鎮守の森を知る ～神道とは何か～

①原始神道の神々 = 神籬・磐座・磐舟・神奈備信仰

→ 縄文時代草創期 (約16500年前) : 狩猟採集 + 栽培 (豆・粟)

②縄文中期以降 : ① + ②神柱・御柱 (依代) 信仰 (約7800～3000年前)

三内丸山遺跡 (青森市) ・ チカモリ遺跡 (金沢市) ・ 真脇遺跡 (能登町)

桜町遺跡 (小矢部市) ・ 阿久尻遺跡 (茅野市) など

③縄文後期～弥生時代 (約3000年前) : 稲作・農耕による定住が実現

→ ① + ② + 【〈②+屋根〉 + 社 (モリ『万葉集』)】 → 社殿 (屋代) + 杜 (上田正昭 2004)

神道の信仰対象と特徴 : 動植物・人(先祖、偉人、御霊)、山・海・滝・岩などの無機物、言葉や文字など無形の物まで含む森羅万象に神の存在を認める。創唱者・教義・教典は無く、全国各地の地域共同体で多様な祭祀儀礼を行うことで共同体全体の平安と安寧を祈り合ってきた。その祈り合いの場が鎮守の森として受け継がれてきた。

2, 神仏習合に見る日本的信仰の特徴

- ▶ 仏教公伝：欽明天皇の宣化3（538）年に百済の聖明王より献上
- ▶ 伝来当初の仏は日本古来の神と同質の存在 = 『**蕃神（外国の神）**』
- ▶ 用明天皇（欽明天皇第4王子・586年即位）
「**仏法を信じ神道を尊ぶ**」
→ 『神道』という言葉の初見（『日本書紀』卷式拾壺）
- ▶ 仏教は本来「**悟りを開く**」為の教えだが日本では「**国家の守護神**」
- ▶ その後も貴族から民衆に伝わる過程で民の願望に応える性質のものに変化
⇒ 国家鎮護の東大寺 廬舎那仏から 個人的な魂の救済・往生へ

神仏習合の代表的事例：八幡神と八幡大菩薩

- 聖武天皇の御世 大仏建立に際しての神勅
→天平21年(749) 東大寺鎮守として手向山八幡宮を建立、
以後、八幡神は【仏法守護の神】として広く信仰されるようになる
- 780年頃、宇佐宮で八幡神が仏法への帰依を託宣、
号『護国靈驗威力神通大自在王菩薩』八幡大菩薩として示現し、
直ちに神宮寺が建立される
- 858年 冬 清和天皇即位の祈勅使として大安寺 伝燈大阿闍梨 行教大和尚が
選ばれ、翌年宣旨により参向、六時不退・不断真言：『石清水遷坐略縁起』
- 行教が宇佐宮へ参向した貞観元年(859) 4月15日は清和天皇即位御大典
の当日。→皇室の守護神・魂救済の大菩薩として公式に信仰される存在に。

石清水八幡宮寺の御創建

- 平安時代の貞観元（859）年、南都大安寺の行教伝燈大法師が豊前国宇佐宮に赴き、4月15日より3カ月の間、参籠。昼夜を問わず、御神前に対して一心不乱に国家国民の平安を祈祷し続けたところ、7月15日未明、八幡三所大菩薩が行教の眼前に示現し、『我 都近き雄徳山の峯に移座して国家を鎮護せん』との託宣が下った。
- 清和天皇の勅を奉じて木工寮（現在の宮内庁）により6棟の宝殿が建立され、翌年貞観2（860）年4月3日、真言密教による鎮護国家の『石清水八幡宮寺』として開山。



雄放會幸圖
山生還也錄



勅節十箇度 御國忌四箇度 餘節十箇度

正月一日 朝拜御節 同 二日 御節 同 三日 御節

同 七日 御節 同 八日 若宮童舞 同 十五日 御節 同 夜踏歌

同 十五日 御節 後令會同會式 并疫神祭 同 廿三日 御節 御國忌

二月 上卯日 御節 神樂 同 六日 御節 御國忌 同 十五日 同

三月 三日 御節 同 中 午日 臨時祭

四月 一日 更衣御節 同 三日 大祭 同 四日 御節 護國寺灌佛會

同 十七日 御節 御國忌 於護國寺御神忌 五月 五日 御節 六月 晦日 御被

七月 七日 御節 同 十五日 御節 八月 十五日 放生會

八月 十六日 御倉納 九月 九日 御節 十月 一日 更衣御節

十 月 上 卯 日 御節 神樂 同 十五日 安居神夏

十二月

臨時御供

同 十五日

安居神夏

初卯・御誕辰御神楽(宮中御神楽の源)



9月15日 石清水放生会(勅祭石清水祭)





A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

觀世音如意輪合藥品第五

觀世音菩薩憐愍眾生復說口

愛樂 龍腦香 射香 鬱金香

細掃和止 以上三呪各誦

水和之作丸如梧桐子大復誦三四各百

八遍陰乾莫令風日到是一一九各誦前三

呪各七遍即著一七內十中王輔松入眾

等類共一人語時即生恭敬財寶一惜三

須者一切人皆與之凡所說言一乃信受

有所願慶並悉剋從著藥口中時常須誦

呪觀世音即與其願應以養一分下墮像

前香水作方壇縱廣四肘用種種香置中

草木花但求可得者燒白檀香取前丸藥

著壇中豎四幢張白幔蓋壇上懸四白幡

養觀世音菩薩然後誦心呪心中念九各

百八遍誦身呪一百八遍然白旃檀香散

念時求願一切皆獲取壇中藥帶所白之慶

欲求皆得有所言說亦悉信受一切事皆

得成就除不至心

觀世音心輪眼藥品第五

念時觀世音菩薩憐愍眾生故說眼藥法今

一切人見皆生愛樂歡喜

樛室 迦拘堅 紅蓮花 青蓮花 海水末或

烏賊魚末 牛黃 鬱金香 漢鬱金 畢撥

胡椒 乾薑

並等分搗細篩訖前藥有一兩即著射香羅

光明皇后(聖武天皇妃)自筆の經典(天平12年・飛鳥時代)

有受持常自作誦者誦願皆得利益佛力
如是救苦衆生今時觀世音菩薩摩訶薩說
此如意輪陀羅尼經已一切大衆皆大歡喜
信受奉行

觀世音秘密無障礙如意輪陀羅尼藏義經

維天平十二年歲次庚辰三月十五日三任藤原夫人

奉為

三孝贈左大臣府君及見在

內親

郡主菟願敬寫一切經律論各一部莊嚴已訖設

齋教讚藉此勝緣伏惟

尊府君道濟

迷途神遊淨國見在

郡主心神朗慧福祚

無量伏願

聖朝萬壽國土清平百辟盡忠此人安樂及檀

主藤原夫人常遇善緣必成勝果俱出塵勞

同登彼岸

蘇合五枚

光明天石津筆

南蘇甫寺

自願聖迹千相傳之

宝鏡(伝 沙門空海)



三鈷杵



AKACHE

33985

FUJIFILM CDUI

3, 神仏分離と神道指令のもたらした影響

▶ 明治維新の神仏分離（神仏判然の太政官布告 明治元年3月27日）と国家神道（官僚神道・軍令神道）

政治による信仰神道の高次宗教化・官僚神道化により、神社は実質的に政府や自治体の広報・収益機関となったほか、更には富国強兵施策による工業化・都市化が進み、産業構造が大きく変化した。これにより祭祀儀礼の担い手が不足、全国津々浦々で伝承されてきた民俗・習俗・信仰・文化は次第に断絶を余儀なくされた。

旧暦→新暦、祭祀儀礼（祭式）・信仰の統一によって祭祀儀礼の意義や多様性が失われた

▶ 「神社合祀政策」に対する南方熊楠らによる批判（『神社合祀政策に関する意見』）

松村任三・柳田國男・中村啓次郎・徳川頼倫らの協力により約10年後の大正9年に貴族院において「神社合祀無益」と決議され、ようやく神社合祀政策が終息したが、
時すでに遅し。。

神社は明治元年時点の23万社あまりから約11万社にまで激減した。

→表向きには合祀のためだが、実態は汚職官僚神職らによる横領などの犯罪行為であった。

南方らは官僚神職たちこそが「**真の国賊**」として痛烈に非難した。

4、現代日本の危機を予言した知の巨人・南方熊楠

- ①明治維新による神仏分離、上知令、神社合祀、公職神職の腐敗を糾弾
- ②鎮守の森を核とした相互敬愛の地域文化を伝承してきた伝統的なコミュニティの崩壊により、日本文化を構成する地域文化は徐々に失われていく。
→地域文化を失った国民の心は劣化し、最終的には国が滅ぶことを指摘。

- ①多様な自然環境と生態系を破壊
- ②歴史的景観を破壊
- ③庶民の娯楽と精神的な紐帯を破壊
- ④生活文化や信仰文化、伝統産業や芸能などの地域文化（＝日本文化）を破壊
（『神社合祀令反対意見八カ条』より）



南方熊楠記念館HPより

5, 戦後日本における鎮守の森離れと現代における再評価への動き

- 1、**神道指令 (GHQ)** を端緒とする教育界・歴史学者の極端な左傾化、厳格な政教分離、神社の宗教法人化、貧弱な文化財保護行政
- 2、政治・政府主導による**既得権益層肥大化と農林水産業のスポイル**
- 3、高度経済成長に伴う**若者たちの大都市圏への移住 (地方離れ)**

- ◎ **担い手を失った祭祀儀礼は断絶し、長い歴史の中で受け継がれてきた鎮守の森を核とした祈り合いの伝統的地域コミュニティは崩壊**
- ◎ **大都市・大都市近郊サラリーマン世帯の大部分が核家族化&共働き**



- ・ **鎮守の森で伝承されてきた伝統的価値観 (地域文化) の空洞化**
- ・ **急激な超少子高齢化 (若者世代への負担押し付け) と人口減少**
- ・ **相対的貧困層の増大: 子供の約7人に1人が相対的貧困(2023)**
- ・ **国民総幸福度 (GNH) の低下 (G7中最下位)**

→ **10歳~39歳の若者たちの死因第1位は自殺** (厚生労働省 令和5年版自殺対策白書)

宮崎駿、新海誠、鬼滅の刃などのアニメブーム、地方移住、早期Fireなどに見える真の「心の豊かさ」や「幸福」への関心の高まり、自然環境保全など

鎮守の森の価値を再認識・再評価する声が高まりつつあります!



西陣織
 京鹿の子絞
 京友禅
 京くみひも
 京繡
 京黒紋付染
 京房ひも・燃ひも
 京仏壇
 京仏具
 京漆器
 京指物
 京焼・清水焼
 能面
 伏見人形
 邦楽器絃
 矢
 結納飾・水引工芸



京扇子
 京うちわ
 京石工芸品
 京人形
 京表具
 京陶人形
 京象嵌
 京の神祇装束調度品
 京銘竹
 京の色紙短冊和本帖
 京袋物
 京すだれ
 京印章
 工芸菓子
 京竹工芸



珠数
 京たたみ
 京七宝
 菓子木型
 唐紙
 京瓦
 京真田紐
 京足袋
 京弓
 京和傘
 截金
 嵯峨面
 尺八

和蠟燭
 調べ緒
 茶筒
 提燈
 念珠玉
 額看板
 清酒
 京菓子
 京漬物
 京料理
 造園
 薫香
 伝統建築

